

事務事業名		道路事業促進同盟会参画事業			会計	一般会計					
課等名		国県関連事業課 係等名 庶務経理係			事業種別	経常	開始		終了		
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
	施策	44	交通機関と道路の充実								
目的	対象(誰・何を)	促進活動の19期成同盟会(市内関係地区)				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	国県道の道路事業整備促進が図られる。					負担金支出先数		22		
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路)									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	負担金支払団体数/負担金対象団体数(%)				100	100	100	100		
	定性目標										
事業概要	国県道の整備促進を図るため、同盟会へ負担金を支出し、道路改良などの要望活動を通じて事業の促進を図る。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	各種同盟会負担金 国道・県道の改良促進に向けた19団体の同盟会負担金 道の日大会負担金 建設広報協会負担金 日本道路協会負担金 主)飯田富山佐久間線米峰工区竣工式負担金				負担金総額			4,003千円			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		3,630	4,088	4,003	4,178						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		3,630	4,088	4,003	4,178						
人件費計(千円)②		5,364		5,364							
正規職員所要時間		1,500		1,500							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		8,994	4,088	9,367	4,178						
事業内容・目標達成状況の振り返り	各団体の負担金を負担することにより関係機関への要望・提言を行い、事業推進が図られ目的・目標を達成している。										
改革改善の考え方	①問題点	事業の進捗により、開通式の開催が増加し新たな負担が求められる。									
	②改革提案	開通式が華美にならないように内容を検討し、負担金の削減を図る。									